

Elazzio

SEAT COVER



DAIHATSU

Rocky

Rocky HYBRID

TOYOTA

RAIZE

RAIZE HYBRID

専用シートカバー取付説明書

6590/6591/6592

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

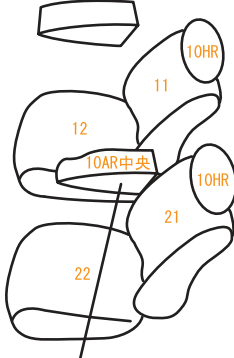
※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

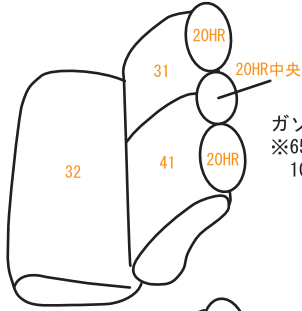
シートカバー装着前の注意事項	…> 3P~4P
1 列目運転席座面の装着方法	…> 5P~9P
1 列目助手席座面の装着方法	…> 10P~12P
1 列目背もたれの装着方法	…> 13P~15P
2 列目座面の装着方法	…> 15P~17P・21P
2 列目背もたれの装着方法	…> 18P~20P
ヘッドレストの装着方法	…> 22P~23P
1 列目アームレストの装着方法	…> 24P~26P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 27P~28P

本製品シート形状とパーツの名称

10AR右席内側 (※電動パーキングブレーキ用)

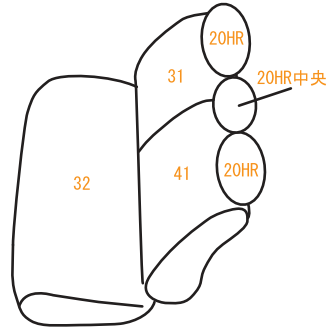


(※レバー式パーキングブレーキ用)



ガソリン車
※6591の商品には
10AR右席内側は同梱されません

ハイブリッド車



取付必要工具



- ① プラスドライバー
- ② はさみ ※コンソールカバーの装着時に使用します
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法

※1 列目運転席座面の装着方法は、シートリフター装備車を使用して説明しています。シートリフターを装備していないシートは、運転席と助手席のシートカバーの装着方法が同様になります。
シートリフターを装備していない運転席の場合、10ページから12ページの助手席座面の装着方法を参考に、運転席座面の装着を行って下さい。



- 1 シートを一番高い位置に調節します。



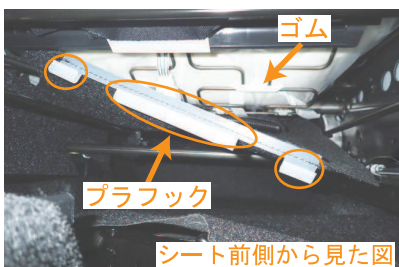
- 4 固定を外した後、背面側へ目隠し用生地を引き出しておきます。
※配線等が目隠し用生地絡んでいる為、完全に引き出す事はできません。



- 2 リクライニングレバー下部のネジをドライバーを使用して外します。



- 5 シートリフターレバーを外します。
レバーの側面に付いているフタを、ヘラ等を使用して外します。



- 3 シートの背面から裏に回っている目隠し用生地の固定を外します。
生地はシート裏で、プラフックとゴムによって固定されている為、固定を外します。



- 6 フタを外した所にあるネジをドライバーを使用して外し、レバーをシートから外します。



- 7** カバーを前から後ろに向かって、シート全体にかぶせます。



- 10** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。5ページ4番でも説明した通り、目隠し用生地を完全にめくる事ができない為、かなり作業が行い辛い事をご了承下さい。



- 8** リクライニングレバーとシートの隙間に生地を通します。



- 11** 外外面に付いている2本のマジックテープを。生地ごとシートとプラスチックパーツの隙間に入れ込みます。



- 9** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で作業を行って下さい。



- 12** 入れ込んだマジックテープを、シート裏の図の隙間から引き出します。
※この時シートを一番高い位置に調整していないとマジックテープを引き出す事ができません。



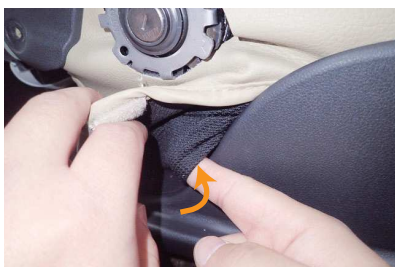
- 13** 引き出したマジックテープをシート裏の金属部分に巻き付けて固定します。



- 16** 穴位置を合わせた後、生地を挟み込んだ状態で、ネジを元に戻します。



- 14** シートリフターの軸部分と、カバーの加工穴の位置を合わせます。



- 17** シートリフターの軸部分の下にある純正表皮の隙間に、生地から飛び出しているマジックテープを入れ込みます。



- 15** 5ページ1番で外したネジが固定されていたプラスチックカバーの内側に生地を通し生地の加工穴と、ネジ穴の位置を合わせます。



- 18** 入れ込んだマジックテープを、純正表皮に巻き付けるようにしてシート背面から取り出します。
※シートの軸には巻き付けない様にご注意下さい。
※詳しくは8ページ19番をご覧ください。



- 19** 純正表皮に巻き付けたマジックテープを側面に引き出し、生地裏に付いているマジックテープと固定します。



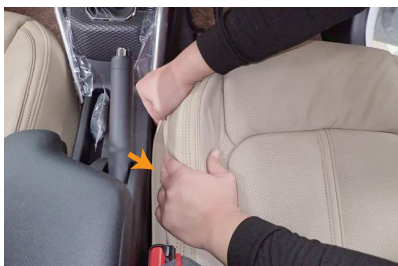
- 22** 6ページ10番で引き出した生地についているベルトをシート裏から前側に通します。



- 20** 7ページ15番で通した生地を背面側に回し、回した生地についているマジックテープと、6ページ10番で引き出した生地裏についているマジックテープを固定します。



- 23** ベルトはシート裏の金属バーやスライドレバー、配線等の上側を通すようにして下さい。



- 21** カバー内側面の生地裏に付いているマジックテープをシート表皮に直接貼り付けて固定します。



- 24** ベルトをシートの前側から引き出し、カバーの前側に付いているバックルと固定します。詳しい固定方法は9ページ25番を参照して下さい。



- 25** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 26** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。

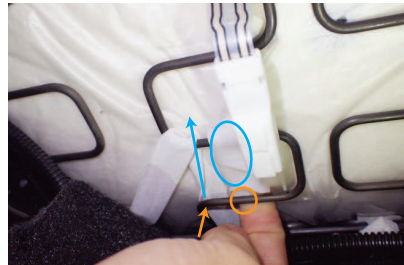
Step2

1 列目助手席座面の装着方法

※ 1 列目助手席座面の装着方法は、シートリフターを装備していない運転席のシートカバーと同様になります。シートリフターを装備していない運転席座面の装着方法はこちらを参考にカバーの装着を行って下さい。但し装着説明の1番・3番・4番・5番は助手席専用の説明になります。



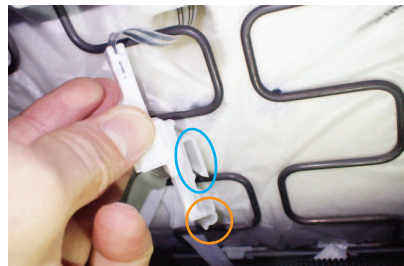
- 1 始めに、助手席シートアンダートレイ装備車はトレイを外します。



- 4 シート裏に残っている方のコブラーを外します。
詳しい外し方は5番を参照して下さい。



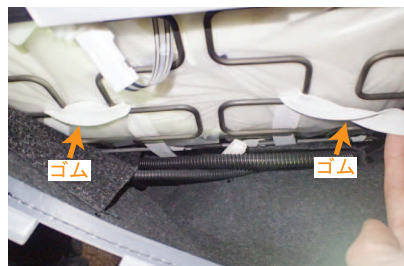
- 2 運転席側と同様に、目隠し用生地を固定しているブラックを外します。



- 5 外した後の横から見た図です。
まずオレンジ色の丸印部分を上に持ち上げて金属バーから外します。
次に、青色の丸印部分を前方にスライドさせる事で、コブラーが金属バーから外れます。



- 3 次に、シート裏のコブラーを外します。
コブラーは図の指で持っている方にボタンがある為、ボタンを指でつまみながら引き抜きます。



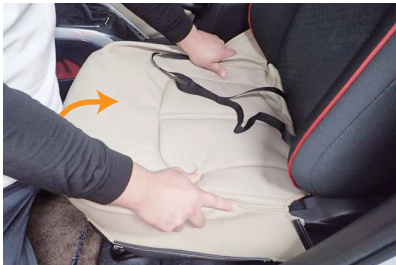
- 6 運転席と同様に、ゴムの固定を外します。



7 リクライニングレバー下部のネジをドライバを使用して外します。



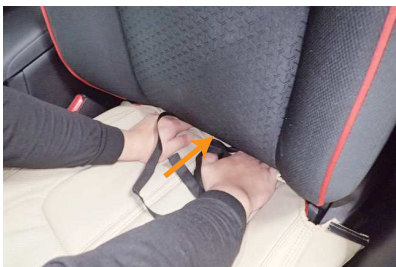
10 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。目隠し用生地を完全にめくる事ができない為、かなり作業が行い辛い事をご了承下さい。



8 カバーを前から後ろに向かって、シート全体にかぶせます。



11 ヘラ等を使用し、リクライニングレバー下部のプラスチックカバーとシートの隙間にカバー外側面の根本に付いている固定部材を入れ込みます。入れ込んだ後、7番で外したネジを元に戻します。



9 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



12 カバー外側に付いている固定部材をシートとプラスチックカバーの隙間に生地ごと入れ込みます。



13 シート外側面は図のように仕上がります。



16 ベルトをシートの前側から取り出し、カバーの前側に付いているバックルと固定します。



14 カバー内側面の生地裏に付いているマジックテープをシート表皮に直接貼り付けて固定します。



17 カバーのラインを整えて、1列目助手席座面の完成です。



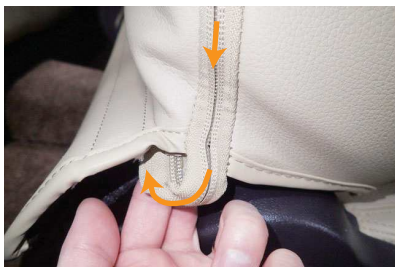
15 11ページ10番で引き出した生地が付いているベルトをシート裏から前側に通します。
 運転席と同様に、シート裏の金属バーやスライドレバー、配線等の上側を通すようにして下さい。
 ※ベルトの通す位置を間違えると、スライド機能や、シートアンダートレイの機能が正しく動作しない場合があります。

Step 3

1 列目背もたれの装着方法



- 1** ファスナーを開け、シート全体にカバーをかぶせます。



- 4** 生地を内へ寄せながらファスナーを閉じます。ファスナーの端はカバーの内側に入れ込んで下さい。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。生地の前には太いプラスチックフックが付いているので、シートに傷を付けない様にご注意下さい。



- 5** カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。



- 3** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 6** カバーをシートに馴染ませます。図のように、①～③の手順で、カバーの上から下に向かってシワを寄せ、寄せた生地を3番と同様に背面側から引き出します。



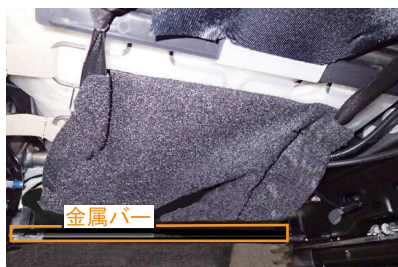
- 7** 背面から引き出した生地についているプラスチックフック（2箇所）を、目隠し用生地で隠れている金属フレームに引っ掛けて固定します。プラスチックフックがフレームに届かない場合は、カバーを上から下へしっかりとなじませ直して、背面側から生地を引き出して下さい。
フレームの位置は8番を参照して下さい。



- 8** 図は助手席側になりますが、図の位置の目隠し用生地裏あたりに金属フレームの端があります。



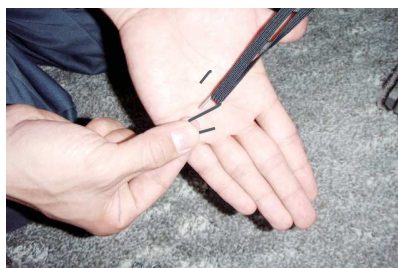
- 9** カバー背面下部の生地裏に付いている2本のマジックテープを、目隠し用生地に直接貼り付けて固定します。



- 10** 目隠し用生地を元に戻します。金属バーの上から生地を通して、ゴム、プラスチックの順で元に戻します。座面カバーのベルトが通っている為、少し戻し辛くなっています。



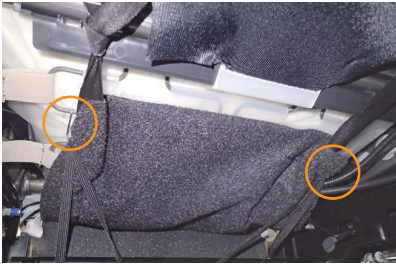
- 11** 助手席側は金属バーが2本あります。両方の上に生地を通して下さい。また、助手席側は10ページ4番で外したカバーを元に戻して下さい。
※生地を通す位置を間違えると、シートアウダートレイが正しく動作しない可能性があります。



- 12** カバー背面下部の生地についているゴムに付属の金属フックを固定します。

Step 4 2列目座面の装着方法

2列目座面はガソリン車とハイブリッド車でシートの厚みが異なります。
本説明書では主にガソリン車のシートで説明を行っていますが、ハイブリッド車も同様の装着方法で作業を行って下さい。



- 13** ゴムに取り付けた金属フックをシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



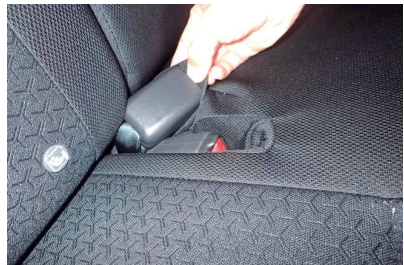
- 1** 2列目座面はシートを車体から外し、車外で取り付けを行います。始めに、シートと車体を固定しているフックの固定を外します。図の丸印の位置（シート裏）にフックがある事を確認して下さい。



- 14** カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。



- 2** 1番で確認したフック付近のシートのフチを両手で持ち、そのまま真上へ引き上げる事でフックの固定が外れます。
※フックの固定はかなり固い為、腕の力だけでなく全身を使って引き上げて下さい。



- 3** フックの固定を外した後、中央のシートベルトバックルを固定しているゴムから抜き出します。



- 4** シートの付け根は左上の図のようなフックで固定されています。図の矢印に沿うようにシートを動かしてフックの固定を外して下さい。
※シートを一旦奥に押ししてそのまますくい上げるイメージです。



- 5** シートが外れたら、車外の取り付けができる場所に運びます。
※シートを車外へ出す時に車に傷を付けないようにご注意ください。



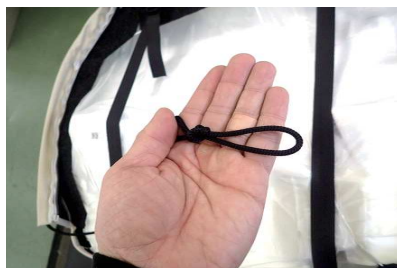
- 6** カバーを取り付けていきます。フックをカバーの加工穴に通します。



- 7** 図の位置にあるマジックテープをシートに直接貼り付け固定した後、カバーをシート全体にかぶせます。



- 8** シートを裏返し、6本のベルトを軽く固定します。
※この時点では、図のひもの通っている生地が内に向く程度に軽めに固定して下さい。



- 9** カバーの両サイドから出ているひもをシート裏で結び留めます。始めに片方のひもを図のように輪状に結び留めます。



- 10** 6番で作った輪に、もう片方のひもを通して引っ張ります。



- 13** ハイブリッド車の座面の裏側は図のようになります。



- 11** ひもが締まっている状態のまま結び留めませう。



- 14** カバーのラインを整えて、ガソリン車の2列目座面の完成です。シートは背もたれカバーの取り付け後に車体に戻します。



- 12** 軽めに固定していたベルトをしっかりと固定し直します。ガソリン車の座面の裏側は図のようになります。



- 15** カバーのラインを整えて、ハイブリッド車の2列目座面の完成です。シートは背もたれカバーの取り付け後に車体に戻します。

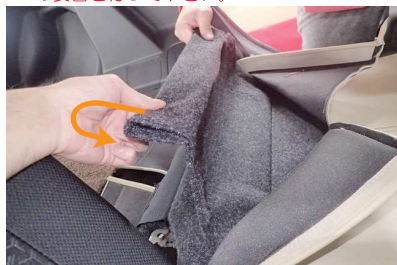
Step 5

2列目背もたれの装着方法

2列目背もたれの装着方法は、助手席側で説明を行っています。
運転席側も一部形状は異なりますが、同様の固定方法でカバーの装着を行って下さい。



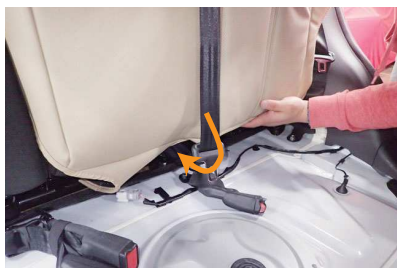
- 1** 始めに、ラゲッジボードを外しておくとして作業が行いやすくなります。



- 4** シートを倒し、下部にある目隠し用の生地を内に2回丸めます。これはカバーの中に生地が収まるようにするための作業です。



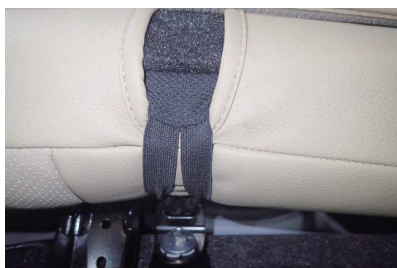
- 2** 背面のファスナーを開け、シート全体にカバーをかぶせます。カバーはシートベルトの内側を通すようにして下さい。



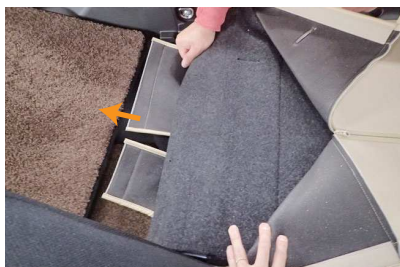
- 5** カバーをシートにしっかりと馴染ませた後生地を背もたれと車体の隙間に入れ込みます。隙間には16ページ4番で外したフックの片方がある為、生地がフックに引っ掛からないように、生地をフックとシートの隙間に通して下さい。



- 3** 生地を内へ寄せながら、ファスナーを少しだけ閉じます。



- 6** カバーの切れ込み部分でシートベルトを固定しているゴムを交わして下さい。



7 入れ込んだ生地を、背面側から引き出します。



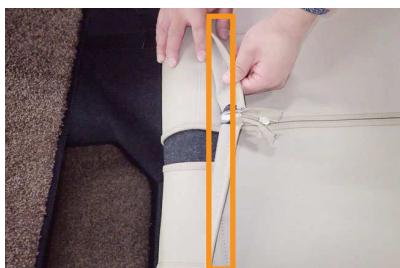
10 カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。



8 ファスナーを全て閉じ、端をカバーの内側に入れ込みます。



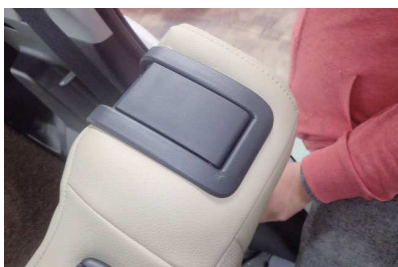
11 ヘラ等を使用し、シートベルト付け根のプラスチックパーツとシートの隙間に生地を入れ込みます。



9 7番で引き出した生地についているマジックテープと、カバー背面下部の生地裏についているマジックテープを固定します。



12 ヘラ等を使用し、肩口のリクライニングレバーとシートの隙間に生地を入れ込みます。



- 13** 生地を全て入れ込むと図のように仕上がります。



- 16** シート背面のチャイルドシート固定用フックとカバーの穴位置が合っている事を確認して下さい。
ずれている場合はカバーを馴染ませ直して穴位置を合わせて下さい。



- 14** 丸印の位置で固定されているネジをドライバーで緩めた後、ヘラ等を使用し、シートとプラスチックカバーの隙間に生地を入れ込みます。
生地を入れ込んだ後は緩めたネジを元に戻して下さい。



- 17** カバーのラインを整えて、2列目助手席側背もたれの完成です。
運転席側も形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。



- 15** 生地を全て入れ込むと図のように仕上がります。



- 18** 背面の完成図です。
背もたれの完成後、座面を車体に戻します。
座面の戻し方は、21ページをご覧ください。



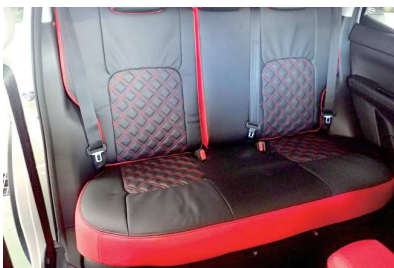
- 19** 背もたれと車体の間にシートを差し込み、バックルをシートの収納部に入れ込みながら奥に押し込んでいきます。奥まで押し込めたら、16ページ4番で外したフックの固定を元に戻します。



- 22** ガソリン車の2列目完成です。



- 20** 15ページ2番で外したフックと車体の受け側の位置を合わせます。



- 23** ハイブリッド車の2列目完成です。



- 21** ①フックの上辺りに両手を添えます。
 ②シートのフチの固い部分に膝を乗せます。
 ③1列目のシートの位置、角度を調節して自分の背中とフィットさせます。
 こうすることで、④の作業時に力を加えやすくなります。
 ④手と膝を両方使って下方方向にシートを押し込む事でフックの固定が戻せます。
 ※手の力だけで戻そうとすると、クッションに力が吸収されて戻せない可能性があります。

Step 6

ヘッドレストの装着方法

1 列目ヘッドレストの装着方法



- 1** カバーを半分程度裏返し、ヘッドレストの先端までしっかりとかぶせます。板状のブラックが付いている方が前になります。



- 4** ブラックはカギ状になっているブラックに板状のブラックを、生地と共に折り返して挟み込み固定します。



- 2** カバーを左右交互にすらし、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 5** ブラックを固定すると図のようになります。



- 3** ヘッドレストをシートから取り外し、カバー前後に付いているブラックを固定します。ブラックの固定方法は4番を参照して下さい。



- 6** カバーのラインを整えて、1 列目ヘッドレストの完成です。

2列目ヘッドレストの装着方法



- 7** カバーを後ろから前に向かってヘッドレスト全体にかぶせます。板状のブラフックが付いている方が前側になります。



- 10** カバーのラインを整えて2列目ヘッドレストの完成です。中央席のヘッドレストも同様に取り付けます。



- 8** ヘッドレストをシートから取り外し、カバーの両側面に付いているマジックテープ同士をヘッドレスト裏で固定します。



- 9** ヘッドレスト裏でブラフックを固定します。

Step 7

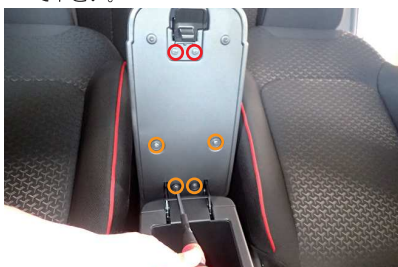
コンソールの装着方法

レバー式パーキングブレーキ（サイドブレーキ）のコンソールと電動パーキングブレーキのコンソールの形状は異なりますが、カバーは同様の装着方法で作業を行って下さい。

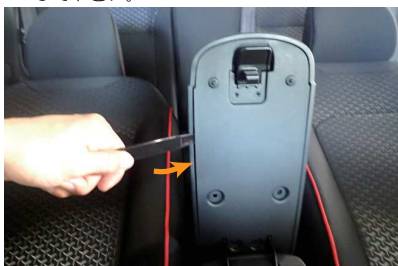
3番から14番の内容は共通の説明として併せて確認して下さい。



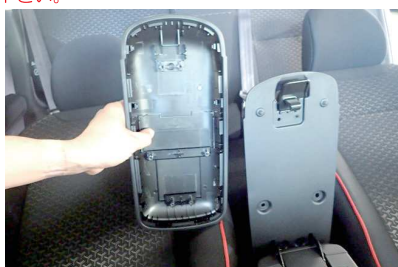
- 1** レバー式パーキングブレーキのコンソールです。
フタを土台から外します。フタ裏にあるネジ6箇所をドライバーを使用して外します。
※ネジは先端（赤丸）のネジ2本と、その他の4本のネジでは形状が異なります。外したネジは戻す際に間違えないように保管して下さい。



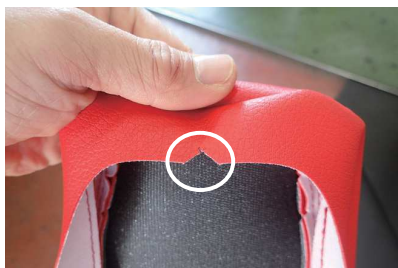
- 2** 電動パーキングブレーキのコンソールです。
フタを土台から外します。フタの裏にあるネジ6箇所をドライバーを使用して外します。
※ネジは先端（赤丸）のネジ2本と、その他の4本のネジでは形状が異なります。外したネジは戻す際に間違えないように保管して下さい。



- 3** ネジを外してもツメが引っ掛かっているので、簡単にはフタは外れません。フタと図のプラスチックパーツの隙間にヘラ等を差し込み、隙間を広げるとフタが外れます。この作業は慎重に行ってください。



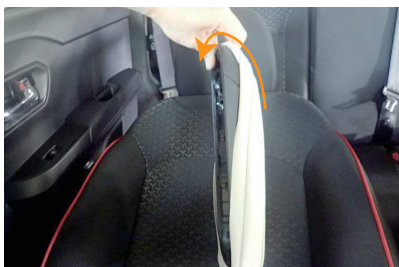
- 4** フタがコンソールの土台から図のように外れます。



- 5** カバーの前後を確認めます。
電動パーキングブレーキのカバーは、図のように三角の切り込みが入っている方が前になります。
レバー式パーキングブレーキのカバーは、コンソールの形状に沿ってカバーの前後を確認して下さい。



- 6** カバーをフタの後ろから前に向かってかぶせます。



- 7** フタの先端に生地を引っ掛けるようにしてかぶせていきます。
※生地を強く引っ張ると裂ける恐れがありますので、ご注意ください。



- 8** カバーをフタ全体にかぶせます。



- 9** カバーが外方向に逃げるのを防ぐ為、両サイドのカバーのフチにハサミ等で切れ込みを入れ、樹脂のツメに引っ掛け固定します。詳しくは10番を参照して下さい。
※切れ込みを入れる場所にはご注意ください。切れ込み位置が外すぎると、フタを土台に戻した際に穴が見える恐れがあります。



- 10** カバーに切れ込みを入れるのは図の両サイドの中央辺りにある樹脂のツメ部分のみで大丈夫です。



- 11** 樹脂のツメにカバーを引っ掛けると図のように仕上がりが、カバーが外方向に逃げにくくなります。



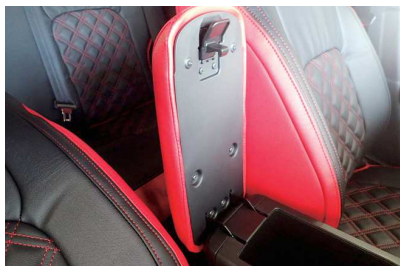
- 12** フタを土台に固定します。図のフタ側のプラスチックの突起部分と、土台側の金属部分の穴位置を基準に固定していきます。



- 13** 位置を合わせたら、生地を隙間に挟み込みながら固定していきます。
 ※生地は厚みで戻しにくくなっています。無理やり押し込むと破損する恐れがありますので、ご注意ください。
 ※土台のプラスチックパーツの先端にあるフタをロックする部分が外れる場合があります。その場合は、そのパーツを元に戻し忘れないように、ご注意ください。



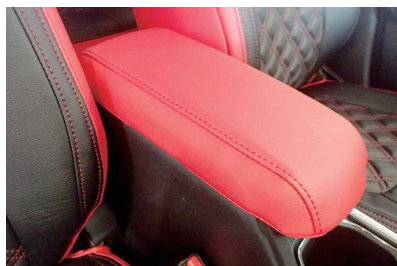
- 14** ある程度固定出来たらネジで固定します。
 ※ネジは先端の2本とその他の4本では形状が異なります。ネジを間違わないようにご注意ください。
 ネジの固定後カバーにたるみがあれば、ヘラ等で隙間に押し込んで下さい。



- 15** 電動パーキングブレーキのコンソールのフタ裏は図のようになります。



- 16** カバーのラインを整えて、レバー式パーキングブレーキのコンソールの完成です。
 ※生地には厚みがある為、取り付け方によっては、コンソールの開閉時に少し引っ掛かりが生じる可能性があります。



- 17** カバーのラインを整えて、電動パーキングブレーキのコンソールの完成です。

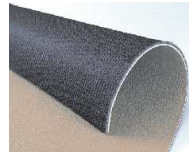


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816